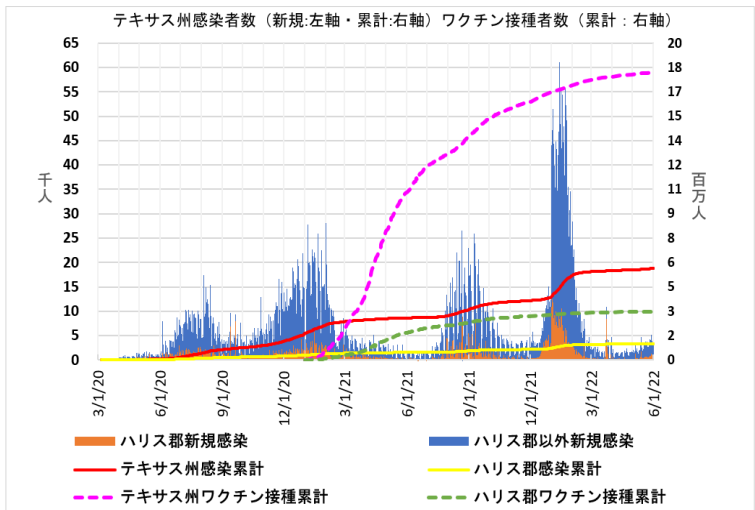
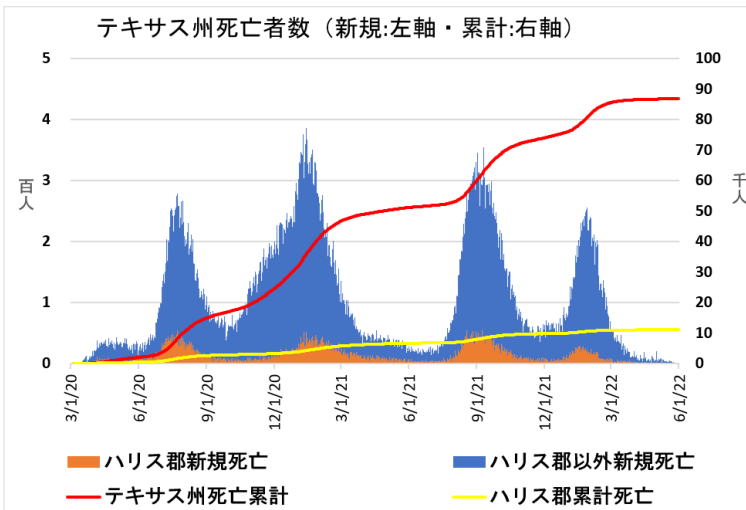


	世界	米国	テキサス州・ヒューストン	商工会関連	日本
5月	10日 WHO事務局長“中国の「ゼロコロナ」政策持続可能と思えず”	17日 新型コロナ アメリカで死者が100万人を超える	7日 テキサスでオミクロン株BA.2.12.1系統が33.1%を占める 9日 テキサス医療センターは、COVID-19データの更新を停止“ウイルスを効果的に管理出来る” 12日 家庭でのテストが増え、データトラックが難しくなっている。保健局は、陽性率、廃水ウイルス量、地域の入院数に注目。 18日 廃水検査では、2020年7月よりも30%多いウイルスを検知 23日 テキサス州民の60.6%がワクチンを接種完了； 23.6%がブースターを接種済み	1日 テキサス会「合同杯」開催 11日 あそぼーかい 完全対面開催 18日 理事委員会と懇親会を、対面形式で開催	1日 新型コロナ 変異ウイルス「XE」検査で感染確認 国内では2人目 11日 “人との距離十分なら屋外でのマスク必ずしも必要ない” 岸田首相 15日 新型コロナ「東京都の時短命令は違法」賠償は認めず 東京地裁 20日 「収入がコロナ前の水準に戻らず」26%余 25日 外国人観光客の受け入れ 来月10日から再開へ 岸田首相が表明



他団体便り

# 日本庭園 ボランティア清掃



商工会をはじめとする日本コミュニティー団体を中心となったボランティアによる春の日本庭園清掃を5月7日、日米協会とハーマンパーク主催で行いました。

当日の参加数は70名近くと記録的な5月の暑く湿気のある日にも関わらず、商工会・日本人会・日米協会の会員やその家族、留学生や地元のボランティアなど多くの方が参加されました。ハーマンパーク管理団体の指導により必要な箒や熊手などの道具がすべて用意され、八つの作業チームに分かれ雑草取り、落ち葉拾い、植樹、茶室の清掃、庭石の整理整頓など、お互い初対面のグループでしたが、暑いなか木陰で憩いつつ和気あいあいと楽しい作業に取り組みました。

5月4日に設立30周年を迎えたばかりの日本庭園は装いを新たに皆様をお迎えています。3万人近く集まる春のジャパンフェスティバル開催は来年まで延期されましたが、この度完成した日本庭園アプリを機会に、地域の日米双方皆さんが「日米友情のシンボル」日本庭園にお立ち寄りいた

だくこと願っております。年に2回予定しています清掃は、次回は秋に予定していますので、機会ありましたらご参加ください。

(日本庭園・他団体対応特命理事 名川 譲)



▲日本庭園アプリのダウンロードは、左記リンク、あるいは下記QRコードから可能です